

SSISS

Scientists Supporting Innovation of School Science

NEWSLETTER NO. 18 2010/6/7

NPO 法人 科学技術振興のための教育改革支援計画

<http://www.chem.s.u-tokyo.ac.jp/users/inorg/SSISSWEB/index.html>

1. ニュースレターの第 18 号をお届けします
2. 通常総会が開催されました
3. シンポジウムが開催されました
4. お礼
5. 最近の活動状況

◆ニュースレターの第 18 号をお届けします。

不順な天候が続いていましたが、SSISS 会員の皆様にはお変わりなくお過ごしのことと存じます。今回は 5 月 22 日に開催された年次総会のご報告を中心にお知らせします。

◆通常総会が開催されました。

平成 22 年度（第 6 回）通常総会は予定通り 5 月 22 日（土）午後 2 時から立教池袋中学校・高等学校の大会議室を会場として開かれました。

当日出席した正会員は 16 人、ほかに書面による出席者が 51 人（書面表決者 18 人、表決委任者 33 人）、合計 67 人でした。

総会では最初に理事長挨拶として、大木理事長から「SSISS 5 年の歩みと今後の問題」と題した講演が行われました。その中で「これまで理事長の co-ordinator としての役割は、主に学校教員との個人的関係を頼って学校での支援活動実現をお願いしてきたことであったが、将来のことを考えると、学校側も SSISS 側も組織として対応した方がよいのではないかと思われる。従って今年度は各地域の小学校あるいは中学校の理科部会等と SSISS との対応になるようにしている」との説明がありました。

続いて務台潔会員を議長に選出し、また議長以外の議事録署名人として宇津木和夫会員、日江井榮二郎会員が選任されました。

ついで以下のように議案の審議が行われました。

◎第 1 号議案（平成 21 年度の事業報告書と会計収支報告書の承認）

すでに会員の皆様に郵送済みの資料に沿って、「事業報告書」については有山理事から、「会計収支報告書、貸借対照表、財産目録」については廣田理事から報告があり、その後、大井監事から会計監査の結

果、会計書類は正確であることを認めたとの報告がありました。審議の結果、67 票中可とするもの 66 票、否とするもの 0 票、白票 1 で第 1 号議案は承認されました。

◎第 2 号議案（平成 22 年度の事業計画と予算案の承認）

郵送済みの資料に沿って、まず有山理事から「平成 22 年度事業計画書」について説明が行われ、つぎに廣田理事から「平成 22 年度特定非営利活動にかかる事業会計収支予算書」について説明があり、資料中の次期繰越収支差額 2,151,93 は 2,151,937 の誤りであるとの訂正が行われました。審議の結果、66 票中可とするもの 64 票、否とするもの 0 票、白票 2 で第 2 号議案は承認されました。（第 2 号議案の採決前に 1 人が退席されたため、この議案の審議に参加したのは 66 人でした。）

以上で予定された議事は終了し、議長によって閉会が宣言されました。

◆シンポジウムが開催されました。

年次総会に引き続いて同じ会場で「私の経験から」というテーマで討論会が開かれ、水野丈夫、日江井榮二郎、務台潔の三氏により、それぞれ実際の授業体験に基づく興味深い講演が行われ、大きな感銘と刺激を与えました（司会 大木理事長）。

シンポジウム終了後、石川和枝会員が持参された、LED を用いて安価に製作できる色の合成実験装置（霜田光一会員の考案に基づくものとのこと）の演示が行われました。

◆お礼。

会員の皆様のご協力によって、総会では予定された議事を順調に審議することができ、新年度の活動に向けての態勢を整えることができました。

当日参加して下さった会員の方、特に議長を務められた務台会員、議事録署名人を引き受けて下さった宇津木会員と日江井会員に厚くお礼申し上げます。さらに、総会の成立に不可欠な委任状をお送り下さった会員の皆様に感謝いたします。

また、続いて行われたシンポジウムで講演された水野理事、日江井会員、務台会員、会場のお世話をしてくださった立教池袋中学校・高等学校の方々に厚くお礼申し上げます。

総会とシンポジウムでは、会員の方々から SSISS の活動について、「会員相互の交流・意見交換の機会を、年一回の総会以外にもできるだけ設けてはどうか」などの建設的なご意見が述べられました。これらのご意見については、理事会でも取り上げて検討したいと思います。また、シンポジウム終了後に興味深い演示をして下さった石川会員にお礼申し上げます。

◆最近の活動状況。

前号（ニュースレター17号）以降に、ニュースレター担当者に活動実施報告書が到着しているものは次の通りです。打ち合わせや準備のための学校訪問などは省略してあります。

活動状況の記事をご提出いただいた「活動実施報告書」（下記参照）に基づいて掲載しております。学校での授業など SSISS の活動をされた場合には報告書の速やかなご提出をお願いします。

★国立市立第三中学校

2010年3月9日。海野和三郎会員と日江井榮二郎会員が3年生116人（2班に分ける）を対象に宇宙や、太陽と人間との関わりなどについて講義を行いました。参加教員等6名。他に渡辺和子氏（地球市民機構）同行。

★東京雑学大学

2010年5月27日。大井監事が田無公民館で成人約50人を対象に「子どもの遊びと物理実験～動くおもちゃと力学～」と題して講演と演習実験を行いました。

お気づきの点はニュースレターあてにご一報ください。また、支援要請の可能性のある学校等をご存じの方は、是非大木理事長またはお知り合いの役員までお知らせください。

◎活動実施報告書について。

SSISS の事業として教育支援活動などを実施された場合、その活動の代表者の方は活動終了後1週間以内に所定の様式による活動実施報告書をご提出くださるようお願いいたします。この報告書の記載内容は交通費、消耗品費等の清算、および監督官庁に提出する事業報告書の作成に必要ですので、お手数ですがご協力願います。書式その他ご不明な点は庶務担当の有山理事宛にお問い合わせください。

このニュースレターは SSISS 正会員の方々にお送りしています。電子メールを利用される方は下記宛にメールアドレスをお知らせ下さい。

news.ssiss@mbe.nifty.com

ニュースレターについてのご意見やご要望も上記宛にお寄せください。

電子メールを利用されない方は編集担当の高橋宛にご意見等をお寄せください。

〒162-0055 東京都新宿区余丁町 14-31 高橋景一
電話 03-3358-1555
FAX 03-5379-1755

住所その他の変更は本 NPO 法人宛にご通知をお願いします。

〒171-0021 東京都豊島区西池袋 5 丁目 16 番 5 号
立教池袋中学校・高等学校内

特定非営利活動法人科学技術振興のための教育改革支援計画 事務所

